

目標達成計画

作成日: 令和 2 年 2 月 14 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	できることの継続と馴染みや関係の継続で本人が主役になれる場が多く実現できるよう、今後も継続的な取り組みに期待したい。	本人の強みを活かした活動が発揮できる場を提供していく。	・趣味活動を活かした作品作りや家事支援など強みを活かした活動をしていく。	3ヶ月
2	23 26	社会資源の活用による支援が計画に反映されておらず、見直し時の課題として提案したい。他職種が関わるプラン作りもされているが、社会資源の活用による支援が計画に反映されておらず、見直し時の課題として提案したい。	インフォーマルな社会支援を見える化し、ケアプランへ反映していく。	・家族やボランティアでのサポート体制を本人を支えるケアプランとして反映する。 ・近隣住民との繋がりをプランに入れ、本人の社会性の維持に努める。 ・家族の役割や友人等との繋がりをプランに入れ、本人を中心としたサポート体制により、強みを活かした生活に繋げる。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。